



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 5821 URL <http://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭

TEL 03-5493-1711

四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日

配当支払開始予定日

平成30年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	13,551	5.9	1,311	3.7	1,409	7.8	1,074	9.1
30年3月期第2四半期	12,801	5.6	1,264	13.1	1,307	8.7	1,181	5.3

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,464百万円 (3.5%) 30年3月期第2四半期 1,415百万円 (820.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	76.46	
30年3月期第2四半期	84.09	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	33,196	24,454	73.7	1,740.85
30年3月期	32,298	23,123	71.6	1,646.10

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 24,454百万円 30年3月期 23,123百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		9.00		9.50	18.50
31年3月期		10.00			
31年3月期(予想)				13.50	23.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

31年3月期期末配当金の内訳 普通配当金10円50銭 創立70周年記念配当金3円00銭

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,400	5.4	2,600	19.7	2,600	19.6	2,000	11.0	142.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	17,627,800 株	30年3月期	17,627,800 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	3,580,234 株	30年3月期	3,580,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	14,047,574 株	30年3月期2Q	14,047,640 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直し、設備投資の増加もあり、緩やかに回復しました。

海外経済は、通商問題の影響等により中国景気は持ち直しの動きに足踏みがみられ、米国では今後の通商問題の影響が懸念されるものの個人消費や設備投資の増加から拡大基調を維持し、欧州経済も概ね緩やかに回復が続きました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は弱含みましたが、電装化の進むカーエレクトロニクス市場は引き続き堅調に推移しました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、車載用ケーブル及びエネルギー産業関連ケーブル等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は135億51百万円(前年同期比5.9%増)となりました。銅価格は前年同期比では高い水準にあり、営業利益は13億11百万円(同3.7%増)、経常利益は14億9百万円(同7.8%増)となりました。前第2四半期連結累計期間に発生しました投資有価証券売却益等はなくなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億74百万円(同9.1%減)となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

(電線・加工品)

車載用ケーブル及びエネルギー産業関連ケーブル等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は113億85百万円(前年同期比7.9%増)となりました。銅価格は前年同期比では高い水準にあり、セグメント利益は13億25百万円(同6.3%増)となりました。

(電子・医療部品)

放送機器の売上は堅調に推移しましたが、医療用特殊チューブ及びネットワーク機器の売上が減少したことにより、売上高は20億90百万円(前年同期比3.7%減)となりました。売上高の減少等により、セグメント利益は2億50百万円(同5.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ8億98百万円増加し、331億96百万円となりました。主な増加は、固定資産その他(純額)が4億62百万円、現金及び預金が3億99百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ4億32百万円減少し、87億41百万円となりました。主な減少は、支払手形及び買掛金が5億10百万円、長期借入金金が3億21百万円であり、主な増加は、未払法人税等2億36百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ13億30百万円増加し、244億54百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益10億74百万円、為替換算調整勘定の増加3億52百万円及び利益剰余金の配当1億33百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,683	7,083
受取手形及び売掛金	7,738	7,692
有価証券	294	100
商品及び製品	1,905	1,944
仕掛品	683	750
原材料及び貯蔵品	2,435	2,310
その他	619	758
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	20,354	20,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,761	2,686
機械装置及び運搬具(純額)	3,110	3,264
土地	2,539	2,546
その他(純額)	807	1,269
有形固定資産合計	9,218	9,767
無形固定資産	407	372
投資その他の資産	2,318	2,420
固定資産合計	11,944	12,560
資産合計	32,298	33,196

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,939	2,428
短期借入金	1,300	1,100
未払法人税等	151	388
賞与引当金	51	217
その他	1,027	1,196
流動負債合計	5,469	5,330
固定負債		
長期借入金	1,544	1,223
退職給付に係る負債	1,934	1,995
役員退職慰労引当金	37	38
その他	189	155
固定負債合計	3,704	3,411
負債合計	9,174	8,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	21,159	22,100
自己株式	△2,339	△2,339
株主資本合計	21,834	22,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462	509
繰延ヘッジ損益	6	—
為替換算調整勘定	806	1,159
退職給付に係る調整累計額	13	11
その他の包括利益累計額合計	1,289	1,679
純資産合計	23,123	24,454
負債純資産合計	32,298	33,196

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	12,801	13,551
売上原価	9,583	10,174
売上総利益	3,218	3,376
販売費及び一般管理費	1,953	2,065
営業利益	1,264	1,311
営業外収益		
受取利息	7	18
受取配当金	11	11
為替差益	3	54
その他	30	23
営業外収益合計	52	107
営業外費用		
支払利息	5	4
機械装置除却損	0	2
その他	4	2
営業外費用合計	10	9
経常利益	1,307	1,409
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	306	—
貸倒引当金戻入額	—	5
特別利益合計	308	5
特別損失		
投資有価証券評価損	2	—
貸倒引当金繰入額	168	—
保険解約損	0	—
特別損失合計	171	—
税金等調整前四半期純利益	1,444	1,414
法人税、住民税及び事業税	337	336
法人税等調整額	△74	3
法人税等合計	263	340
四半期純利益	1,181	1,074
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,181	1,074

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,181	1,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	46
繰延ヘッジ損益	—	△6
為替換算調整勘定	192	352
退職給付に係る調整額	△1	△2
その他の包括利益合計	234	390
四半期包括利益	1,415	1,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,415	1,464
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,554	2,171	12,725	76	12,801	—	12,801
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	11	15	—	15	△15	—
計	10,558	2,182	12,740	76	12,817	△15	12,801
セグメント利益	1,246	264	1,510	41	1,551	△287	1,264

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2億87百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2億81百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,385	2,090	13,475	75	13,551	—	13,551
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	8	12	—	12	△12	—
計	11,389	2,098	13,488	75	13,563	△12	13,551
セグメント利益	1,325	250	1,575	40	1,615	△304	1,311

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△3億4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2億98百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。